



うめむら けいじろう
梅村 敬治郎 医師（内科）

弘前大学医学部卒業
日本神経学会認定 神経内科専門医
産業医

2020年5月より、内科の常勤として梅村敬治郎医師が就任しました。医師を志したきっかけや当院の印象をお聞きしました。

— ご出身はどちらですか？

梅村：豊田市生まれです。地元こころもの挙母小学校、そうかかん崇化館中学校を卒業しました。医師になってからは名古屋市に住んでおります。昔と比べると豊田の街並みは大きく変わってしまい、本当に驚いております。

— 当院の印象はいかがですか？

梅村：小さな頃は、丘の上に立つ変わった名前の病院だと思い、何か気になる病院でした。その憧れに似た思いは何十年経っても変わらず、実際に自分が勤務するようになるとは、不思議な縁を感じております。病院の外観も素敵ですが、働いているスタッフも明るく親切で、とても働きやすい病院です。

— 医師を志したきっかけは？

梅村：高校卒業後、家業である薬局を継ぐこともあり薬学部に進みました。卒業後、薬剤師として仕事をする中で、医療全体にもっと深く関わりたいと思い、30歳を過ぎてから医師の道に進みました。

— もし医師になっていなかったら？

梅村：薬剤師として地域医療に携わっていたかもしれませんが、もともと高校時代は機械工学系を志望しており、将来の夢は航空機や自動車などのエンジニアになることでした。

— 趣味は何ですか？

梅村：医師になってからスポーツをする機会がめっきり減りました

が、かわりに野球やサッカーなどスポーツ全般の観戦を楽しんでいます。特に野球は、物心ついた頃から中日ドラゴンズファンです。

— 専門の診療科についてお聞かせいただけますか？

梅村：研修医の頃は、糖尿病を勉強したいと思い、代謝・内分泌内科を志望していました。最終的には、頭から手足の先まで身体全体を診ることができる神経内科を専門とすることにしました。

— 日頃の診療で心がけていることは？

梅村：当院に入職する前は、名古屋にあるクリニックで在宅医療を7年間ほど行っていました。在宅医療では、患者さまのご自宅に直

接訪問して身体診察や処方を行うだけでなく、身の回りのことなど生活全般に関わり、患者さまがより良い療養生活が行えるように支援してきました。これからも、できるだけ患者さまのお話を聞き、その思いを理解して、外来・入院医療を通して支えたいと思っています。

— 患者さまへ一言お願いします。

梅村：自分を育ててくれた地域の皆さまに対して、医療を通して少しでも貢献できればと思っております。よろしくお願ひいたします。

